

**令和6年度 補正予算説明資料
兼議案概要説明
(第2回定例会)**



大台町

《目次》

1 補正予算の要旨	・ ・ ・ ・ ・	3
2 補正予算の規模	・ ・ ・ ・ ・	3
3 会計別の主な内容	・ ・ ・ ・ ・	4
4 事業説明資料		
（1）税務住民課	・ ・ ・ ・ ・	5

《留意事項》

ページ番号は、議会 I C T 推進のための「会議システム」の都合、3 ページから始まります。

1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、戸籍法改正に対応するため、所要の措置を講じるものです。

2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B / A
一般会計		8,469,643	1,628	8,471,271	0.0
特別 会計	国民健康保険事業特別会計	1,164,669	—	1,164,669	—
	介護保険事業特別会計	1,682,573	—	1,682,573	—
	後期高齢者医療事業特別会計	342,313	—	342,313	—
	小計	3,189,555	—	3,189,555	—
企業 会計	水道事業会計	878,106	—	878,106	—
	生活排水処理事業会計	578,385	—	578,385	—
	小計	1,456,491	—	1,456,491	—
合計		13,115,689	1,628	13,117,317	0.0

※水道事業会計及び生活排水処理事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「—」で表記しています。

3 会計別の主な内容

一般会計

■歳入

(1) 国庫支出金 1, 6 2 8 千円

戸籍システム改修電算委託料の財源として、社会保障・税番号制度システム整備費補助金 1,628 千円を増額補正します。

■歳出

(1) 総務費【項：戸籍住民基本台帳費】 1, 6 2 8 千円

戸籍事務へのマイナンバー制度導入による戸籍法改正に対応するため、戸籍システム改修電算委託料 1,628 千円を増額補正します。

款	2款 総務費	事業名称	戸籍諸経費		
項	3項 戸籍住民基本台帳費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 戸籍住民基本台帳費	総合計画	該当無し		
事業説明	戸籍事務に必要な電算システムの維持管理等に要する費用です。		特記事項 ※R5は、 R5.12月末 現在	➤戸籍数 R3 5,851 R4 5,752 R5 5,646 ➤戸籍証明書申請件数 R3 4,626件 R4 4,207件 R5 3,490件	
主な 補正予算 (概要)	➤戸籍システム改修電算委託料 1,628千円 (振り仮名通知出力機能に係る戸籍事務情報システム改修)				
補正理由	在籍者に振り仮名を通知するための機能整備に必要なシステム改修経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
7,932	1,628	9,560	20.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,628	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	1,628